

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 12 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震、水害等との災害時に、利用者が安全に避難できるよう、地域との協力、連携体制が整っていない。	災害時に、利用者が安全に避難できるよう、地域との協力、連携体制を構築する。	運営推進会議などを利用して、災害時、地域との協力、連携体制について話し合う。	2ヶ月
2	6	身体拘束に関する研修が未実施である。今後の課題として、定期的な研修の実施、研修記録の整備が重要と考えます。	三ヶ月に1回、身体拘束廃止委員会を実施し、実施内容の記録を整備する。	スタッフ会議時に、「身体拘束等の適正化のための指針」を教材にして、身体拘束について話し合い、その重要性を周知してもらう。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。